



どっか行きたくなっちゃうよ

神奈川 松井利夫さん

「東

海道線に時々乗るくらい。

グループホームに入居当初

はそう聞いていましたが、いまや利夫さんは一人旅のプロ。常に自分の「どっか」を探しています。

最初は、通院付き添い時に移動支援を利用して寄っていた銭湯でした。「ホームの水光熱費を節約するため」「配膳当番をさぼるため」という理由で一人で行くようになり、その頃から気の合う人には「どっか行きたくなっちゃうよ」と話していました。初めて県外に遠出した富士急ハイランドでは、職員と綿密に計画を立て、ポイントごとに連絡をしてもらい無事に帰つてくることができました。

それから6年あまり。利夫さんは毎月のようにどこかしらに出掛けます。日帰り旅行は自分で計画を立てていますが、どうやって行き先や旅程を調べているのか教えてくれません。いまはスマホを使っているかも知れませんが、ガラケーの時代に

はどうしていたのか。広告？ 図書館？ 立ち読み？ テレビ？ イベントや交通手段、料金プランなどいろいろ詳しいのですが、情報源は謎です。

口数の少ない利夫さんですが、実

はたくさんの人たちとメールでつながっているようです。職場の人たち

やグループホーム職員などに、自分が好きな「どっか」の情報や旅先での「実況中継」を送信。さらには、

その日の出来事や会った相手、その人の好きな芸能人など内容はさまざま。日に数十通は送られます。

一人旅をはじめてからメールの相手も格段に増えている様子です。

グループホームでの旅行では、行き先が利夫さんの行ったことのある温泉地で、みんな利夫さんを頼りに。無言で案内する利夫さんは、みんなから「おく、まつんすごいよ。こんなこと知つてんの」と言われて誇らしげでした。一人旅好きでも一人が好きというだけではない利夫さ

んは、イベントや飲み会にも積極的に参加します。グループホームの「影のアイドル」であり、本人もそのポジションを狙っているのかもしれません。

数年前に妹がスペインに行つたことがきっかけなのか、「スペインに行きたくなっちゃうよ」とメールがありました。最近は「ナマステ」とメールが。2019年のアジア知的障害会議でネパール行きを考えているようです。利夫さんの「どっか」は、果てしなく続きます。(NPO法人UCHI 川瀬悦)

利夫さんの最近の「どっか」

- | | |
|--------|-----------------------|
| 10月 8日 | 小田原・かまぼこの里 |
| 12日 | 八王子・日野 |
| | オートプラザ博物館 |
| 15日 | 竜泉寺・横浜鶴ヶ峰店 |
| 22日 | 竜泉寺・八王子 |
| 11月 3日 | 藤沢・湘南台温泉 |
| 5日 | イオンシネマ茅ヶ崎
『ラストレシピ』 |
| 19日 | 箱根ボーラ美術館 |
| 12月10日 | 秦野・湯花楽 |